

## 【グループディスカッション「発表」】

○柴田総括調査官 ただいま紹介にあずかりました柴田です。

グループ5ににおきましては、安全意識の浸透・定着の方策、このテーマにつきまして、どのような取組をされているのか、またこれからどんな取組が大事なのかということを中心に議論していただきました。

まず安全意識の浸透というテーマにつきまして、まず安全意識。これはかなり皆さん、しっかり浸透はしているというお話で、周知を繰り返しているというのがキーワードかなと思います。しっかり伝えていくことが大事だと。

特にコンパクトな事業者さん、鉄道事業者が7社、バス事業者が3社様いらっしゃったんですが、コンパクトな事業者さんほど、自信を持って浸透しているとおっしゃっていただきました。直接相手の顔を見て、フェイストゥフェイスですね。これで伝えるということは、相手に伝わるのかなということが、皆さんからの意見だと思います。

大事なものは、コンパクトな会社ではない、大きな会社でも経営トップから現場の管理者、そして現場の層まで、各層、各層が同じ安全意識をしっかりと持って、それを下に伝えていくということが大事なのかなという議論させていただきました。

経営トップ、安全統括管理者の方が直接現場へ行くことの話、現場の管理者がしっかりと伝えてたと。こういうことを伝えまして、安全意識を伝えたたのお話を頂きました。

では伝えていったところで、どのくらい理解してもらっているのか。浸透しているのかという話なんですけど、そこにつきましては、やはりアンケート調査が一番多い答えだったと思います。

アンケート調査、大変メリットもあるけど、デメリットもあると。非常によい数字がでてくるのだけど、本当にそれを信じていいのか。99.9%だが、0.1%をどうしたらいいのかというお悩みの事業者さんがありました。

その中で取組としましては、やはり実際の実践、実情と合ってるアンケート調査なのかを、しっかり把握する必要があるということです。アンケート調査と共に現場から上がってくるいろんな意見を擦り合わせて、ちゃんとお互い見比べて確認される。若しくはヒヤリハット、これも一つ、ある意味では安全意識の実行の一つです。ヒヤリハットがどのくらい収集出来ているか等も参考にしながら、アンケートを見ていらっしゃる事業者さんもありました。

このように議論が進みまして、やはり今回の本質でもあります、意識だけではなく、安全に対する、安全を最優先している、どれほど実行に移しているかも、しっかり見ていかなくちゃいけないというような、皆さん同じご意見でした。

それにつきましては、例えばバスですと、ドライブレコーダー若しくはデジタルタコグラフ等もありますけど、いろんな条件で使えない時もあります。先ほど冒頭にもありました、フェイストゥフェイス、しっかり意見を伝えるという意味では添乗調査、これが一番大事なんだということです。しっかり安全第一を優先、安全優先の行動をとってるということを見てあげることが、重要なのではないかというご意見もあります。しっかり見てあげて褒めてあげるですね。

ですから、見る側、添乗調査だけではなくて、ある事業者様では先ほども出ましたが、鉄道ですと、部門会があります。ですからいろんな部門で一緒に訓練して、それぞれの部門でどういう事業を業務をしているかを理解した上で、いいことをやっていたら褒めてあげるといふ事例を伺いました。

ある事業者様ですと、乗務カードという形でいいことをやってたら、いい仕事してましたねってということで、カードに書いて出すと、後でいいカードに対して表彰があったり、あとポイント制を入れられて、いい取組をやると、減点ではなくてポイントの積み重ねで加点をされてるといふような事業者様もございました。

やはり大事なのは、しっかり見てあげる。やはり顔と顔を合わせて褒めてあげることが、今回のキーワードだったのかなと思っております。

そのようなことをやることによりまして、社員のモチベーションを上げていく。若しくは悪いことやっていても見られているということで、モラル、若しくはコンプライアンスの課題である、行動もしっかり見られているという思いが一つの方向なんではないかという議論があります。

このような形で、皆で褒めて、モチベーションを上げて、若しくは会社への帰属意識、こういうものをしっかり向上して行って、やはり安全が第一だから行動しようっていうだけではなくて、いかに安全第一の意識が行動に移すための準備をすると。環境を作るかといふところの議論が、多かったように思います。褒めてあげるのもその一つです。

また、あるバス事業者様ですと、どうしても先急いでやってしまって安全行動が取れなか

ったり、安全行動を省いてしまう。そういうところに対しては、バスの場合は少しゆとりを持たせたそうです。そうすることによって、先急ぎが減って事故も減ったということですね、思わぬ効果ということで、お客様がちゃんとゆとりがあったら定時に着けますね。定時に着くことによって、増収にも繋がったというご紹介もありました。

こうすることで、私どもの結論としましては、安全意識、もちろん重要です。ただ、大事だっていうわけではなくて、褒めてあげる、見てあげる、ちゃんと評価してあげる。そしてやりやすい環境を整えてあげるということで、いろんな周りの支援をしながら、安全第一の実践の行動というものを導き出していくのが重要という議論をさせていただきました。以上です。